

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1001036

政策目標	4 うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】 ※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	16 交通体系の整備	事業優先度	B	
単位施策	1 道路環境の向上	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	日の出幹線道路整備事業	見直し年度		
事業期間	平成23年度～平成24年度	担当課	10 建設水道課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	整備延長		#N/A	
事業目標	L=438m	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加	2	関係例規・法令名	⇒	
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容	
計 画 内 容	・整備延長 L=438m、W=5.5m 歩道 W=1.5m ・実測調査設計、用地確定調査 L=438m				・実測調査設計、用地確定調査 L=434m ・整備延長 L=180m、W=5.5m ・歩道 W=1.5m(両側)	・整備延長 L=258m、W=5.5m ・歩道 W=1.5m(片側)	
	事業費(千円)	75,000	0	0	0	35,000	40,000
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	75,000				35,000	40,000
	その他	0					
一般財源	0						
実 績 事 業 費	事業費(千円)	73,805	0	0	0	33,758	40,047
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	73,700				33,700	40,000
その他	0						
一般財源	105				58	47	
関 連 事 項	(特定財源の詳細等) 起債(過疎)～100%	【評価・実績】	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
			※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果 A-継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値				L=187.5m	L=259.1m
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	96%	100%
		全体達成率	0%	0%	0%	45%	98%
	事業進捗状況				☆☆☆☆	☆☆☆☆	

事業名	日の出幹線道路整備事業	評価者 管理職 職氏名	建設水道課長	佐竹邦夫
		評価者 作成者 職氏名	土木管理係長	田原慎也

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	道路利用者、道路	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	道路整備延長
【抱える課題やニーズは】	狭小及び凸凹路面による通行障害。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	快適で安全な通行の確保。	① 道路整備延長/道路整備延長の実績	目標年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	道路利用者の快適で安全な通行の確保		平成24年度
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	①民間業者による設計及び工事の実施	入札により民間業者に設計及び工事を発注し道路改修を実施した。	目標値
			259.1 m
			実績値
			259.1 m
			達成度
			100.0 %
			②
			目標年度
			年度
			目標値
			実績値
			達成度
			#DIV/0! %

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	道路利用者の快適で安全な通行を確保することは、町が担う必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	設定した目標値の達成状況	当該事業を実施したことにより、快適で安全な通行が確保された。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	本事業を実施したことで、快適で安全な通行が確保されたことは、効率的であると判断する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

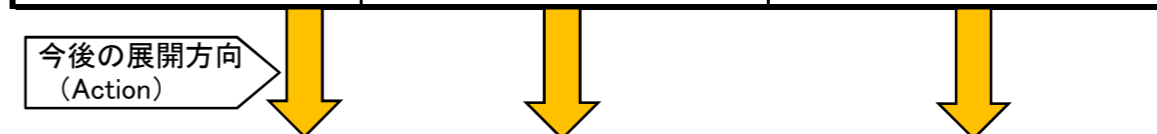
公平	判断の理由	快適で安全な通行の向上が図られたことは、不特定多数の道路利用者に対して公平であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
事業が目標どおり達成された。		



終了		
平成24年度事業終了。		

※展開方向の区分
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 終了 休止 廃止